指定管理業務評価表

施設名		アクティブやない							
施設所	听在地	柳井市柳井3718番地16							
施設の設置目的		勤労者をはじめ、市民文化の向上及び福祉の充実を図る。							
指定	期間	令和3年4月1日~令和8年3月31日	(5	年) 選定方法	✓	公募 🗌	非公募		
11	所在地	柳井市南町三丁目9番2号							
指 管理者	団体名	公益社団法人柳井広域シルバー人材センター							
	代表者	理事長 行村 敏彦							
所管課 部		経済部	課	商工観光課					

1 業務の実施状況

基本協定、年度協定、条例、関係法令等、また募集要項等並びに事業計画書に沿い、良好に業務が遂行されている。	評f A
基本協定、事業計画書に沿い、施設管理の点検・修繕等の維持管理業務が遂行されている。	評1 A
いる。	評f A
個人情報取扱実績	評 们
	評f A
	基本協定、事業計画書に沿い、施設管理の点検・修繕等の維持管理業務が遂行されている。 事業計画書の「施設の運営」に従い、安全で安心して利用しやすい快適な施設になるように努めている。 ・手指消毒、検温、ソーシャルディスタンス等の実施による新型コロナウイルス感染防止対策 個人情報取扱実績 種別 取得時期 件 数 取扱個人情報項目 備考 登録団体・個人

指定管理業務評価表

施 設 名 アクティブやない

2 施設の利用状況

①施設等の 利用状況	利用実績 合計 ※利用率:営業日に対利用可能件数:357日(418件÷1,071日)×	418 件 1	.4,992 人	利用率	不許可件数	*/ プラケープ 1 1 1 1 1 1 1 1 1	評
利用状況	利用率:営業日に対 利用可能件数:357日	件				※不許可とした理由	
利用状況	利用率:営業日に対 利用可能件数:357日		<u> </u> _	39 %	0 件		
利用状況	利用率:営業日に対 利用可能件数:357日	418 件 1	人	%	件		
利用状況	利用可能件数:357日		4,992 人	39 %	件		
	(410 + 1,071 1 /	×3室=1,071					F
	使用料収入実績						評
	項目	件数(件)	収入額(円) 夕	免除件数(件)		
	使用料収入実績	41	8 2,40	1,840			
②使用料等 の収入状況	合 計	41	8 2,40	1,840			A
	収支決算書収	入		支 出	(単位:円)		評
	収支決算書 収 施設使用料	入 2,401,84	0 人件費	支生			評
	収			Ţ	1		評
	施設使用料	2,401,84	90 事業費		2,894,864		評
	版設使用料 指定管理料	2,401,84 17,820,00	90事業費00運営費		2,894,864 10,000		評
	収 施設使用料 指定管理料 自主事業収入	2,401,84 17,820,00 10,00	90事業費00運営費		2,894,864 10,000 6,684,946		評
③管理経費	収 施設使用料 指定管理料 自主事業収入 公衆電話手数料 預金利息 その他	2,401,84 17,820,00 10,00 31 3 1,04	00 事業費 00 運営費 0 管理委託 66 旅費 0 負担金	き き そ そ そ そ そ そ そ そ そ る た る る る る る る る る る	2,894,864 10,000 6,684,946 10,527,700 0 28,000		評
③管理経費 の収支状況	収 施設使用料 指定管理料 自主事業収入 公衆電話手数料 預金利息 その他 前期繰越金	2,401,84 17,820,00 10,00 31	00 事業費 00 運営費 0 管理委託 66 旅費 0 負担金 77 未払金	で で で に料 全	2,894,864 10,000 6,684,946 10,527,700 0		評 A
	収 施設使用料 指定管理料 自主事業収入 公衆電話手数料 預金利息 その他	2,401,84 17,820,00 10,00 31 3 1,04	00 事業費 00 運営費 00 管理委託 66 旅費 00 負担金 77 未払金 33 合計	で で で に料 全	2,894,864 10,000 6,684,946 10,527,700 0 28,000		

指定管理業務評価表

施 設 名 アクティブやない

3 利用者の満足度

	令和4年度				务の実施状況・実績値等とそ ∉善指示・対応状況等を記入)	の評価
	アンケート調査結果 実施期間: 令和4年 対象者: 主催者	三12月1日~令	和5年2月28月]答数:	26	評価
	設問	選択肢	人数(人)	割合(%)	利用者苦情・要望等	
	過去の利用の有無	ある	22	84.6	41	
	利用頻度	ない 週1回以上 月1回以上 年1回以上 記入なし	4 2 5 17 2	15.4 7.7 19.2 65.4 7.7		
	施設の満足度 満 足 普 通 不 満 記入なし	20 6 0	0.0	別紙報告書のとおり		
①アンケー ト調査結果	職員の対応	満足 普通 不満 利用したい	21 5 0 26	80.8 19.2 0.0 100.0		A
	対象者: 来館者	選択肢	<u></u> 人数(人)] 答 数: 割合(%)	26 利用者苦情·要望等	
	<u>設問</u> 職員の対応	満足 普通 不満	21 5 0	80.8 19.2 0.0		
	施設の設備等の満足度	満 足 満	20 6 0 22	76.9 23.1 0.0 84.6	別紙報告書のとおり	
	施設の清掃の満足度		4	15.4		
○ 和田★4·						評価
②利用者からの苦情・ 要望等への対応状況	設備の増設及び改善等は	、、担当課と協議	養をし、職員の	接客・接遇の	見直し等の対応をしている。	A
所管課意見	利用者、主催者の意見を いただきたい。 ただし、全(については、組織内での意識 いる。	を改善して

総合評価

項目別評	囲	総合評価	評 価 内 容				
業務実施 状 況	Α		基本協定、年度協定及び条例、関係法令等、また募集要項等並びに事業計画書に沿い、良好に				
施設利用 状 況	Α	Α	業務が遂行されている。 また、施設・備品等の維持管理についても舞台・音響装置など精密な設備に関しても定期的な点検 管理がなされており、「今後の利用意向」では、「また利用したい」という回答が100%という結果に				
利 用 者 満 足 度	Α		なっている。				

- ◆評価基準(カッコ内は項目別評価・総合評価の基準)
 - A⇒ 協定書、事業計画書等に規定した業務内容が適切に実施されている。(全ての評価がB以上で、かつ、Aの割合が60%以上である。)
 - B⇒ 協定書、事業計画書等に規定した業務内容が適切に実施されていない部分が確認されたが、既に改善済み又は近く改善される見込みである。(全ての評価がB以上で、評価区分「A」に該当しない。)
 - C⇒ 協定書、事業計画書等に規定した業務内容が適切に実施されていない部分が確認されたため改善を指示したが、未 対応又は改善の見込みがない。(評価区分「A」「B」に該当しない。)

3